



大村市立福重小学校 学校だより

令和3年10月20日(水)

あさひ

文責：校長 田中 康隆

目指す児童像：㊦るさとを愛する子・㊧ふうする子・㊨んせつな子・㊩んきな子

あすチャレメッセンジャー根木さん来校

10月14日(木)シドニーパラリンピック車椅子バスケットボール日本代表キャプテンの根木慎志さんが、来校されました。今夏行われた東京パラリンピックでの日本代表の試合に熱狂された方も多いと思いますが、解説をしていたあの方です。福重小学校には2年前講演で来校したそうです。その時、車椅子バスケットボール用の車椅子を24時間テレビの事業で寄贈いただいています。

今回は長崎市に出向いた帰り、懐かしくなってぶらりと寄ったとのことでした。本校では、4年生を中心に福祉学習に活用しています。せっかくの機会ですので、短い間でしたが、4年生と6年生で交流の時間を設けお話をいただきました。

4年生には「みんな、それぞれ違いはあるけど友達になれること」についての話の後、シュートの実演を見せていただきました。3ポイントシュート(離れたところからのシュート)が決まったときには、大歓声がおきました。その後、6年生には「チャレンジする大切さ」を話していただきました。



引き渡し訓練へのご協力ありがとうございました。

10月15日(金)、大雨時の引き渡し訓練を実施したところ、お忙しい中にたくさんのご協力をいただきありがとうございました。今回の訓練から保護者の皆さんの危機感を感じ取ることができました。子供たちの安全は学校だけで考えるにはもはや限界があります。この訓練が、家庭・地域と一体となって考えていくためのきっかけになればと思います。

以前お願いしたハザードマップの確認や地域との繋がりについて各家庭でも努めていただいているものと思いますが、今後ご理解とご協力をお願いします。

あいさつで紡ぐ心と地域の和



10月19日(火)、福重っ子見守隊の皆様から、横断幕を寄贈していただきました。田中さん、日置さん、森田さん、松尾さんと一緒に取り付け作業をしました。

普段から朝の登校時を中心に、子供たちを見守っていただいている皆さんです。あいさつで学校と家庭と地域が繋がり、子供たちの健やかな成長を見守っていく福重地区の素敵な合い言葉にしたいと思います。運動場のバックネット付近に取り付けましたので、ご来校の際はご覧いただき、家庭での話題にいただければと思います。